

平成27年度 動物実験等に関する報告

項目	報告内容
1. 動物実験等の実施状況	
(1) 実施件数	27件
(2) 使用動物種	マウス11件, ラット2件, ウサギ1件, ウシ5件、ブタ6件、ヤギ4件、ニワトリ1件
(3) 関係研究課題数	6課題
(4) 実験課題	家畜ゲノム育種研究基盤の高度化 家畜の発生分化機構の解明 家畜の行動・繁殖の制御機構の解明 遺伝子組換え家畜の高度利用技術の開発 ほか
2. 点検・評価結果	
(1) 所内規程の制定	国立研究開発法人農業生物資源研究所動物実験規程 (平成27年4月1日一部改正)
(2) 動物実験委員会の設置状況、構成	規程に基づき設置 構成 委員長: 動物科学研究領域長 委員: 遺伝資源センター長、昆虫科学研究領域長、安全管理室長、研究職員2名 開催実績: メールによる書面付議を適宜
(3) 動物実験等の実施状況	計画書の審査: 適正な方法、設備で実施されるかを委員会で審査し、承認 自己点検の実施: 27年度の動物実験について、規程の理解、使用動物数の削減努力等について、自己点検表の提出により確認
(4) 教育訓練等の実施	平成27年10月7日開催 講義内容: 動物実験計画の立案と審査 講師: 公益財団法人実験動物中央研究所理事 鍵山直子氏 対象者: 実験責任者、実験従事者
(5) 実験動物の飼養等	自己点検票において、適正に飼養されていることを確認
(6) 総合評価	動物実験は規程に適合し、適正に実施されている